



## 4月からの新しい学校づくりに向けて

日ごとに春の訪れを感じる季節となりました。さて、令和8年度のスタートにあたり、学校運営に関する大切な「二つのお知らせ」をさせていただきます。子どもたちがより豊かに学び、支え合える環境づくりのための工夫です。



### 1 「6年生と1年生」が手を取り合う教室配置へ

これまで2階にあった6年生の教室を、4月からは1年生の教室の隣（1階）へと移します。

最上級生となる6年生には、朝の準備のサポートや、給食・お掃除の仕方を教えるなど、1年生の身近な頼れる存在になってほしいと考えています。1年生にとっては安心感を、6年生にとっては下級生を思いやるリーダーシップを育む絶好の機会となります。

3階			図書室	くすのき
2階	2・3年生	フリー ルーム	4年生	5年生
1階		保健室	1年生	6年生

※新6年生の皆さん、4月8日は1階の新しい教室へ入ってくださいね。間違えないように気をつけてください！

### 2 2年生・3年生の「複式学級」と新しい学びの形

国の学級編成基準（2学年の児童数合計が16名以下、1年生が含まれる場合は8名以下）に基づき、4月より、新2年生と新3年生は複式学級となります。これに伴い、学習場所は2階の「2・3年生教室」となりますが、本校ではきめ細やかな指導を行うため、以下の工夫を凝らします。

- 「フリールーム」の活用： 2・3年生教室の隣に、新たに「フリールーム」を整備します。全ての授業を合同で行うわけではなく、教科の内容によっては二つの教室に分かれ、学年別にじっくりと学習を進めます。
- 柔軟な「学年交流学习」：内容に応じて、2年生が1年生と一緒に学んだり、3年生が4年生と合同で活動したりするなど、学年の枠を超えて柔軟に編成を変える学習スタイルも取り入れていく予定です。

少人数だからこそ、子どもたち一人ひとりのつまずきを見逃さず、個に応じた丁寧な指導ができる体制を整えてまいります。どうぞご安心ください。

新しい環境に対して、子どもたちも保護者の皆様も期待と少しの不安をお持ちかもしれません。しかし、これらはすべて「東大淀小の子どもたちが、よりたくましく、仲良く成長するため」のステップです。具体的な学びの様子については、新年度が始まりましたら、おたより等で定期的にお伝えしてまいります。一人ひとりが主役になれる学校づくりに、職員一同、全力で取り組んでまいります。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。